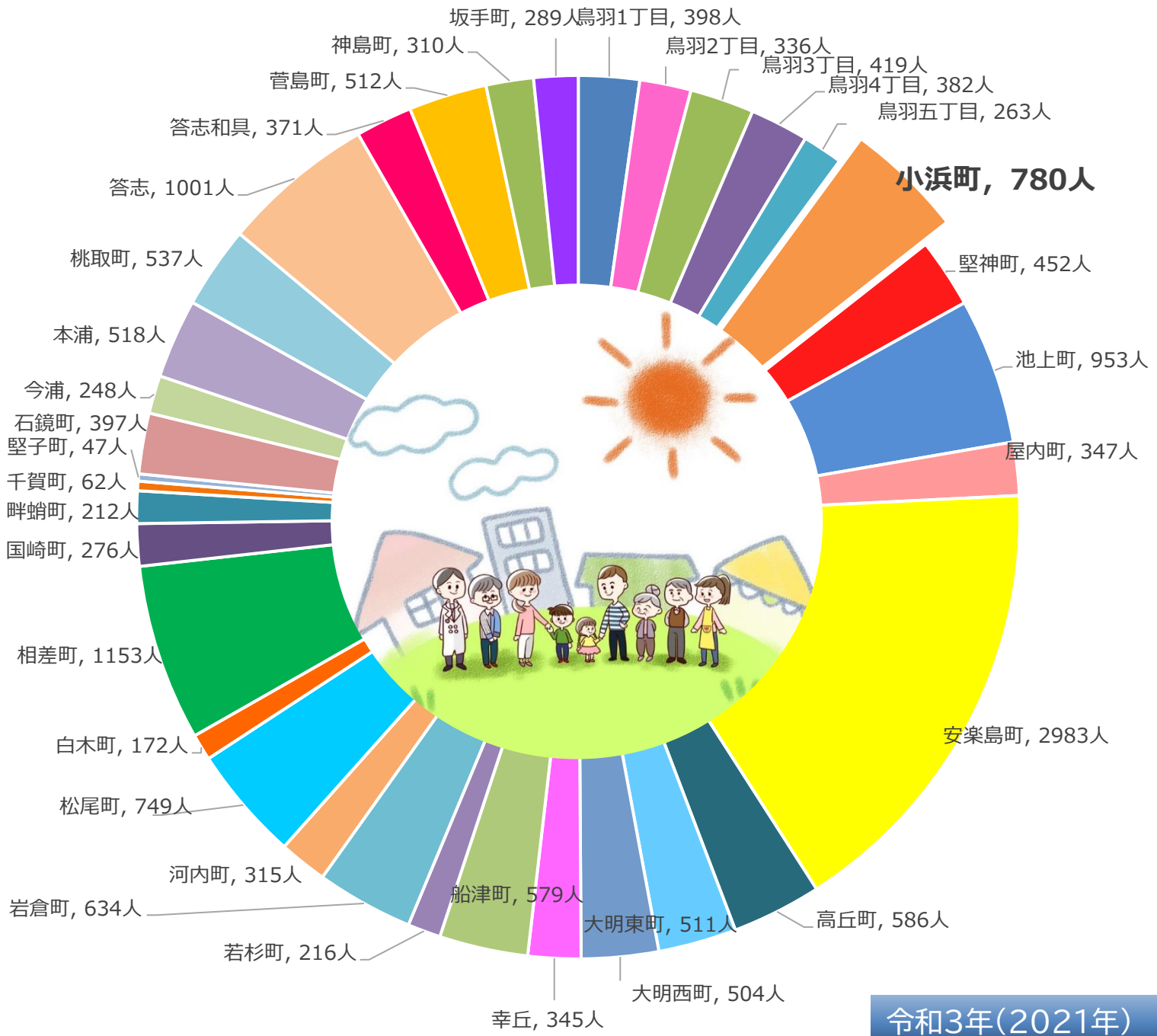


小浜町

まちのカルテ



*この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

くらしに役立つ情報を紹介！

【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？

だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050 問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他のまちのつながりに関する取り組みを知ることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。(今後社協のホームページにも掲載していく予定です。)

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・	3
町内会・・・・・・・・・・・・・・・・	5
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・	6
くらしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・	8
つどいのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・	10
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・	11
人口推移から考える今とこれから・・・・・・・・	12
まちトークでまちの未来を考える・・・・・・・・	13
小浜町×まちトーク・・・・・・・・・・・・・・・・	14

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

4	・町内会 定期総会 ・選挙（2年に1回）	10	
5	・5日 花まつり（済渡院） 甘茶をいただく	11	
6		12	・4日 土宮神社例大祭 直会（なおりい） ・31日 除夜の鐘（済渡院）
7	・第2土曜日 町内大清掃 ・翌日曜日 天王祭	1	・1日 元旦祭・還暦祭 ・成人の日 成人祭 ・23日 厄祓祭
8	・盆行事 （盆踊り・妙見踊り・大念仏・英霊供養・ 追いやれ・施餓鬼）	2	
9	・敬老会 ・お彼岸 数珠繰り	3	・お彼岸 数珠繰り



小浜町は鳥羽市の北側に位置し、市街地に隣接しながら今も豊かな自然が残された漁村です。小浜という地名は浜の地形に由来するといわれています。明治期までは旧3月3日の潮干に、種々の貝が沖より浜辺に吹き寄せられ、人々が集まって拾う行事があったそうです。(角川日本地名大辞典 24 三重県) 豊臣秀吉が天下を統一した当時から江戸末期までの鳥羽港はこの小浜の港でした。豊かな漁場と、タイやスズキ、ヒラメ等の「一本釣り」「蛸がめ」「わかめ・カキの養殖」等々の伝統漁法が伝承されています。

(小浜文化財保存会発行パンフレットより)

町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）



役員	≪役員数 全5名≫ 会長：1名 副会長：1名 会計：1名 監事：2名
任期	2年（監事は3年）
組数	組数：6組（北、中、南、東、西、浜辺）
加入状況	加入世帯：9割
活動内容	役員会 年7回 各種団体が協力し合いながら町内会活動を行っています
周知方法	広報誌：年1回 「小浜町だより」 町内有線放送：行事案内、緊急放送 回覧板：1回／月 掲示板：10箇所
防災組織	小浜町自主防災会が行っています

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。

まちのグループ

小浜町老人クラブ パールライフ鳥羽

開催場所：老人憩の家他

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています

主な活動

- ・火曜、木曜は午前中グラウンドゴルフ開催（旧小浜小学校運動場）
- ・毎週金曜日午前小浜庵をひらきコーヒーが飲める。午後 1 時から健康体操を行っている。
- ・シルバーヘルパー 1 名を設置し、独居高齢者を対象に見守り活動等の地域の支え合い活動をおこなっています。

小浜ふれあいいきいきサロン（高齢者サロン）

開催場所：老人憩の家

高齢者の方が、身近な場所で気軽に集まり、楽しくふれあいを深めて交流することができる場を「高齢者サロン」といいます。地域の「お茶の間」や「たまり場」として、元気な高齢者を始め地域住民等が自主的に運営しています。



主な活動

- ・年 9 回 金曜日 13:30～15:00
- ・健康体操
- ・茶話会

ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶



小浜町自主防災消防団

元消防団員経験者が中心となり、消防隊の消火活動への後方支援を基に消火放水訓練など、万が一の火災の消火作業を行う為、現在 20 名の団員が所属し小浜町独自の組織“自主防災消防団”とし活動している。

町内会からの要請時、台風、集中豪雨などの警戒巡視や防御、避難誘導や救助活動、土のう積み、不明者捜索などを行っている。又地域に合わせた活動として町内大掃除の側溝掃除や、災害時に利用できるように井戸の点検、掃除や各家庭の消化器の点検、訓練を行っている。

少子高齢化、就業形態の変化などに伴い、消防団員としての活動がむずかしくなり、町に住む者の生活に合わせた町内独自の組織となり活動しています。

市や消防本部からの助言、指導、支援を受け生まれ育った町を自ら守るため町内のことをよく知り、顔なじみの自分達が小さな町での幅広い活動を続けていくことで、少しでも安心して生活が出来るようにすることを基本としています。

主な活動

- ・消火放水訓練
- ・台風警戒巡視
- ・町内活動の補助



似たり会

主な活動

毎年天王祭で金魚すくいやヨーヨー釣りなどのコーナーを担当している。以前は似たり会でバス旅行も年一回実施していた。

若美会

主な活動

昭和 52 年より活動を続け、鳥羽で 40 年以上続く日本舞踊の会です。鳥羽古謡と呼ばれる、鳥羽の伝統や風景・海女文化などをモチーフにした歌謡舞踊の伝承に取り組んでおり、日本舞踊を通じて地域の交流の場につなげることを活動の目的としています。小学生、20 代の若者もあわせて 17 名で活動しています。



三ツ島会

主な活動

・月に 1 回資源回収を行って、高齢者・障がい者の支援をおこなっています

川崎音頭保存会

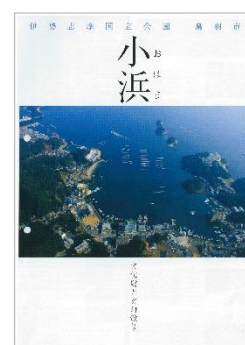
主な活動

・盆の初盆供養の踊りで、音頭、三味線をやっています

小浜文化財保存会

主な活動

・小浜町を紹介するパンフレット作成などの活動を行っています。



くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

小浜町民生委員：下村 ミチル

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：小竹 由起子、池田 裕治、上村 裕子

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



地域福祉推進員

小浜町地域福祉推進員：下村 安美

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています

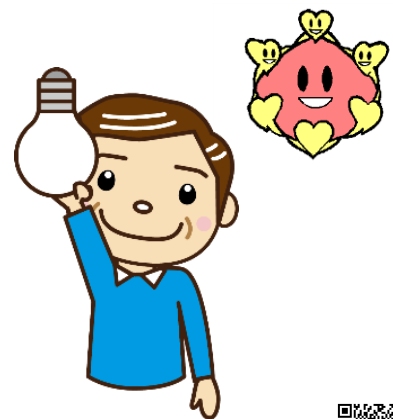


ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係

TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



まると相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

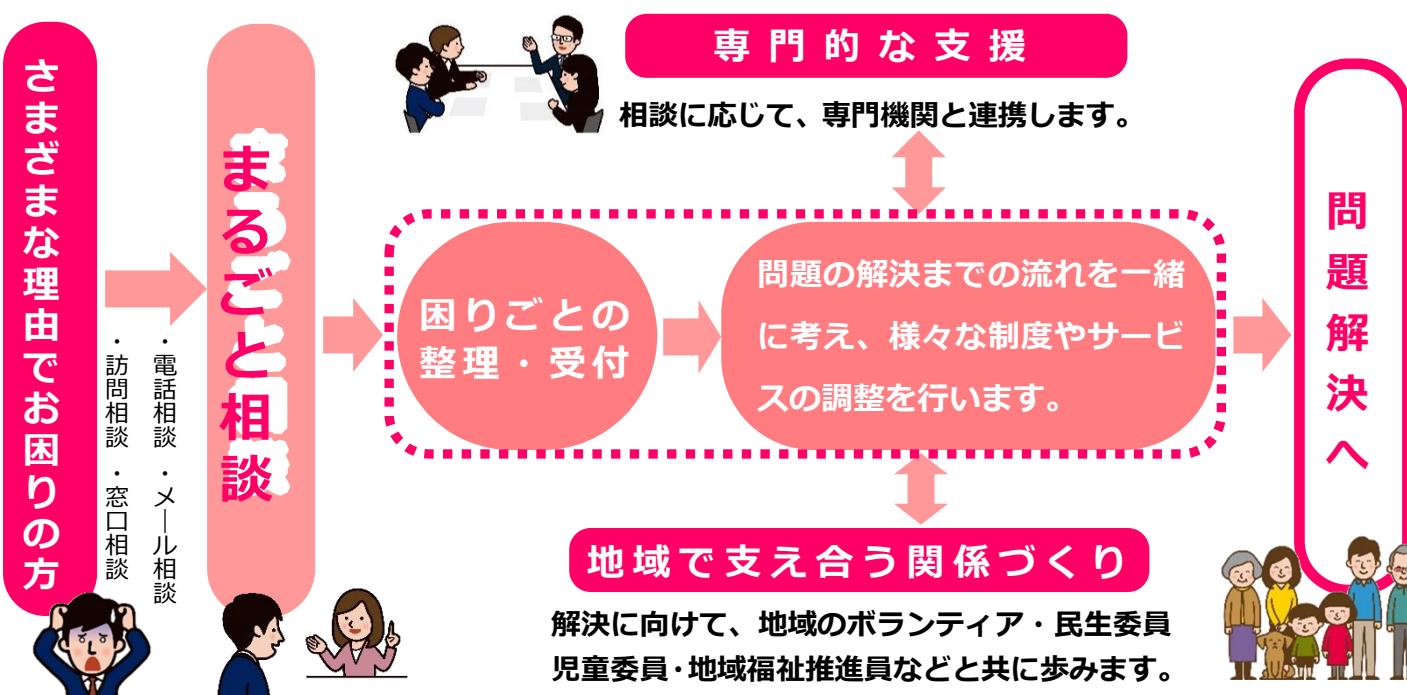


こんなお困りごとはありませんか？

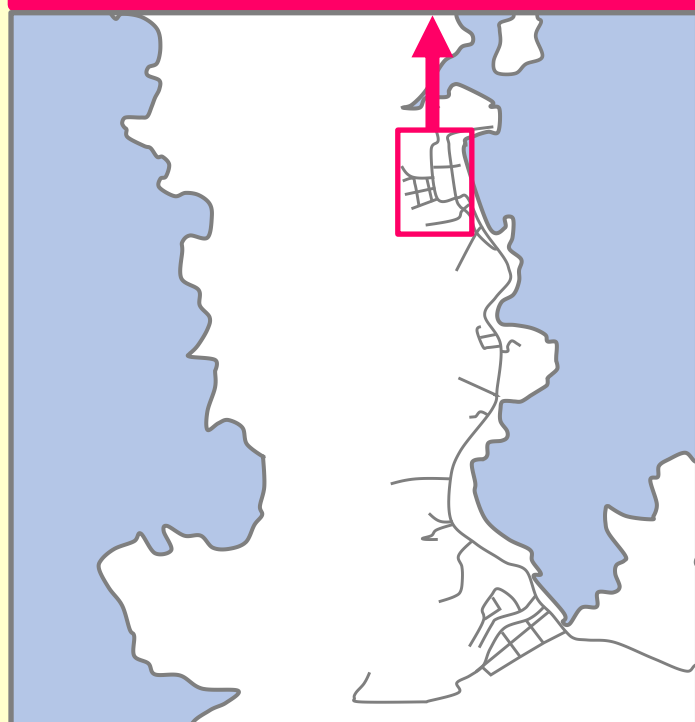
- ☐ 近所の人の様子が心配
- ☐ 誰ともつながりが無くてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
- ☐ モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
- ☐ 福祉の相談先がいろいろあってわからない
- ☐ 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのかわからない
- ☐ ボランティアのことはどこに相談したら良いのかわからない
- ☐ からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ☐ 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
- ☐ 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいかわからない
- ☐ 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方がわからない など



相談支援の流れについて



憩いの場や公園など地域の方が集える場所をマップにしました♪



A photograph showing the exterior entrance of the Katsuragi Shrine. The building features traditional Japanese wooden architecture with a tiled roof. A vertical sign on the right side of the entrance reads "土倉神社 拝所" (Katsuragi Shrine Prayers). To the left, there is a small white shrine structure and a metal trash bin. The ground is paved, and some greenery is visible in the background.

4 小浜老人憩の家



5 八幡神社



6 とくし丸（ぎゅーとら）



7 肉のひき田



生活情報

生活

- 移動販売
とくし丸（ぎゅーとら）
(2 か所 火曜 10:20～、11:20～)
肉のひき田(月、木曜午前)
いこいの家の下(石原さん倉庫)(金曜午前)日用品販売
- 食事処 浜辺屋、七福本店
- 理容店 1 軒
- 電気屋 1 軒

教育・研究関係機関

- HARP(鳥羽市教育支援センター) 旧小浜小学校内
- 鳥羽市水産研究所

福祉事業所

- 介護付き有料老人ホームさわかシーサイド鳥羽
- デイサービスはごろも

宿泊施設

- ホテル・旅館 11 軒

公共交通機関

- 三重交通かもめバス

避難所

- 波避難場所
鳥羽グランドホテル(駐車場)、湯快リゾート鳥羽彩朝楽(駐車場)、ガーデンヒルズ利平治(駐車場)、旧小浜小学校(3階)
- 風水害避難場所
洪水/高潮: 旧小浜小学校
土砂: 旧小浜小学校(2階以上)
指定避難所: 旧小浜小学校

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(火、金) 金属類 月 1 回
リサイクル、紙・プラ 月 2 回
集積所 10 か所

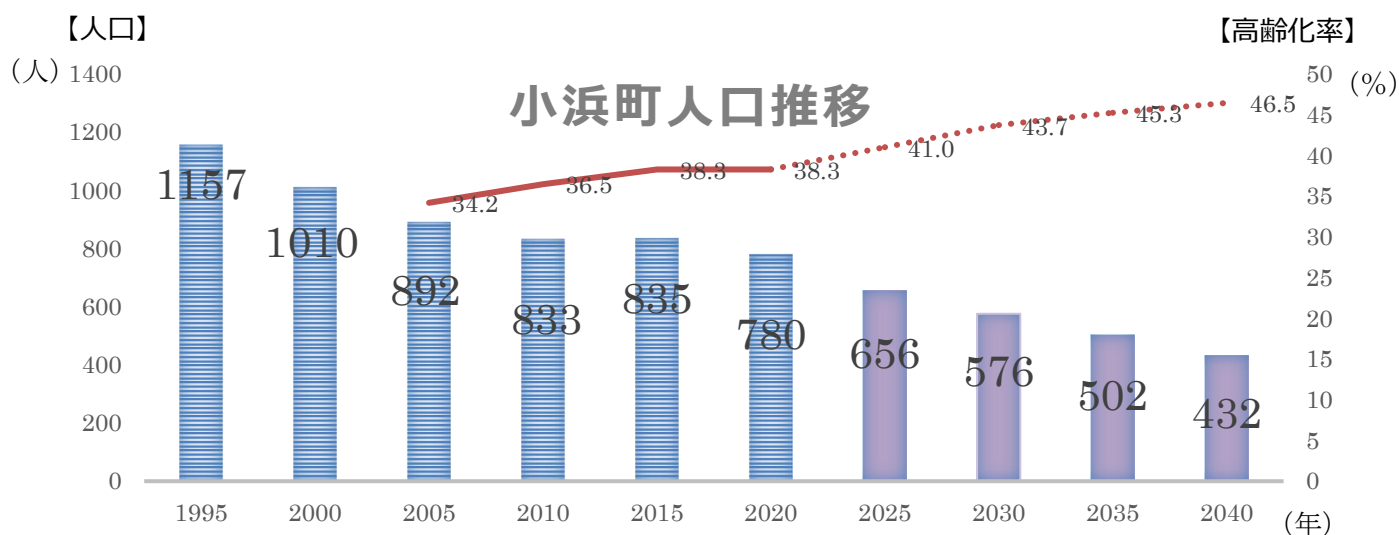
その他

- 空き家 30 戸
(R1.5 月現在 建設課より)

人口推移から考える今とこれから

人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15～64 歳	高齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
小浜町 773 人	78 人 (10.1%)	394 人 (51.0%)	301 人 (38.9%)	405 世帯	38.9%
鳥羽市全体 17,850 人	1,573 人 (8.8%)	9,263 人 (51.9%)	7,014 人 (39.3%)	8,373 世帯	39.3%

(住民基本台帳 令和 3 年 3 月末現在)



鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも公的サービスだけに頼ることが難しくなってくることが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識して暮らしていくことが大切です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。

まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考えるまちトーク（地域福祉懇談会）を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか？

☆プログラム内容☆

- ① 【講演】地域共生社会の実現に向けて 鳥羽市健康福祉課
- ② 【講演】今から考える！地域力強化！ 鳥羽市社会福祉協議会
- ③ まちトーク



まちトークの様子

自治会や子ども会、PTA、民生委員・児童委員、市民活動団体、事業者、学生など、様々な方が参加し、地域の魅力や課題について話し合います。

地域の人たちが顔見知りになり、ゆるやかにつながることで、地域の課題解決ができるまちづくりをすすめています。

グループごとに1つのテーマで話し合う、楽しいワークショップです！

まちの魅力や地域のことをもっと知りたい、いろんな人とつながりたい、地域の為に何かしたい、居場所を作りたいという方、ぜひご参加ください。申込お待ちしております！

まちトークの申し込みはコチラ▶

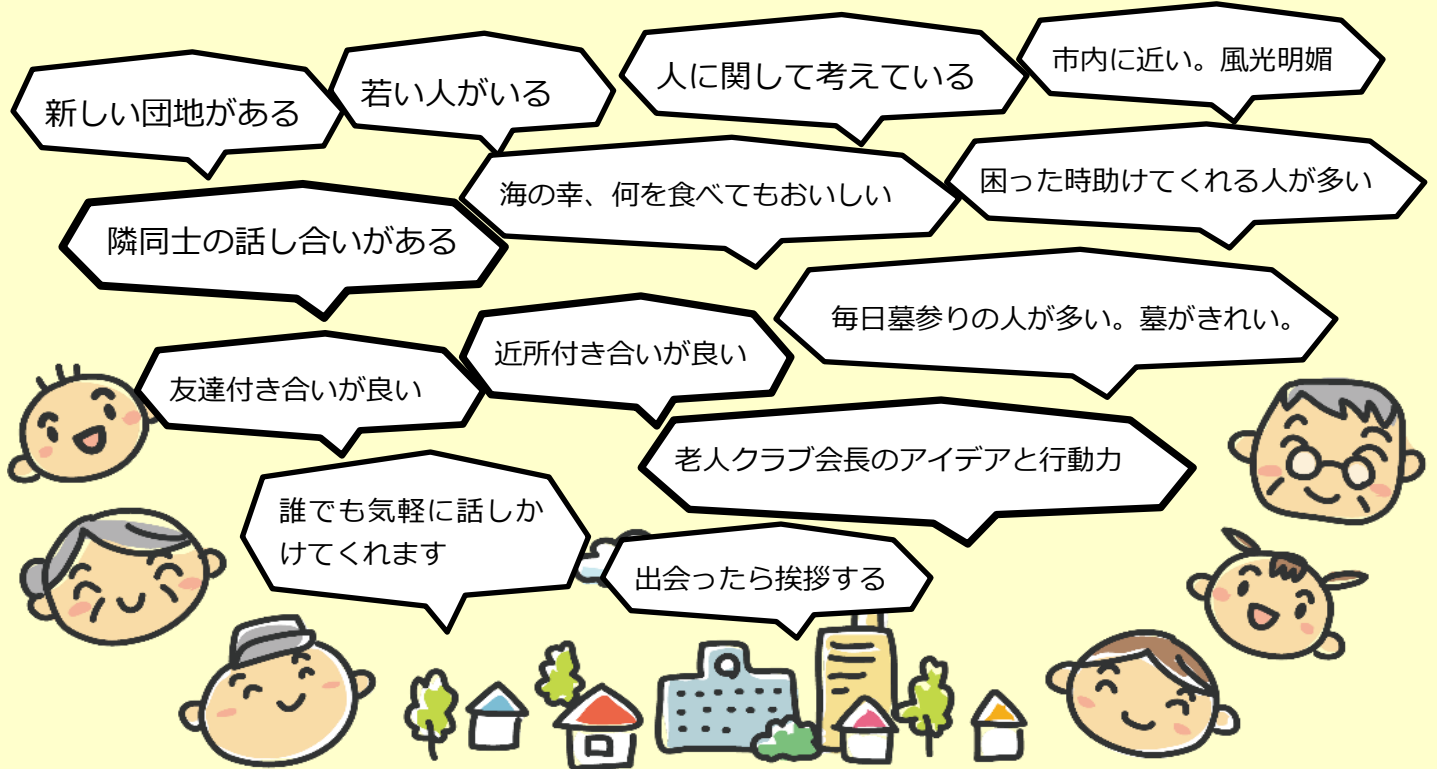


いどばた会議から申し込みができます

小浜町×まちトーク（令和元年 7 月 28 日 第 1 回まちトークにて）

小浜のより良い未来の為に地域みんなで考えました。

地域の強みや良いところ



地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

社会参加・教育

- ・ イベントの参加が少ない。
- ・ 地域の輪が無い。

安全・交通

- ・ 危険家屋が多い。
- ・ 昼間のバスの便が少ない。

居住環境

- ・ 動物が多い。獣害。
- ・ 空き家が多い。
- ・ 路地の整備。
- ・ ゆっくりできる店が無い。
- ・ 交流できる場所がない。

人のこと

- ・ 少子高齢化
- ・ 積極的な人が少ない
- ・ 役をやりたがらない
- ・ 何をするにも元気な人がいない。
- ・ 良いことでも出た杭は打たれる。

その他

- ・ 祭りの縮小。
- ・ イルカ島の再開発。



地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について

集いの場 づくり

- ・憩いの場をたくさんつくる
- ・世古ごとにつくる
- ・年齢にかかわらずだれでも集う場があれば良い
- ・若者、子ども男女問わずだれでも仲良くできる場
- ・皆が楽しく楽しめるようにイベントごとの行事をしたらどうでしょうか
- ・町民大運動会を実施する
- ・やさしい運動会をする
- ・小浜の産物を景品に運動会をする
- ・イルカ島催し物（潮干狩り、海水浴、キャンプ）
- ・カウジ村との交流（スポーツ、ゲーム等）
- ・若い女子、子どもにグランドゴルフ（町民全員）
- ・祭りごとにできるだけ参加
- ・誰かれなく話しかけをする
- ・隣組の強化（話の輪を作る）
- ・みんなで食事会をする

いろいろ アイデア

- ・老人クラブを益々UPできるように中村老人会長頼りにしています
- ・催し物準備の手伝い
- ・空き家の再利用

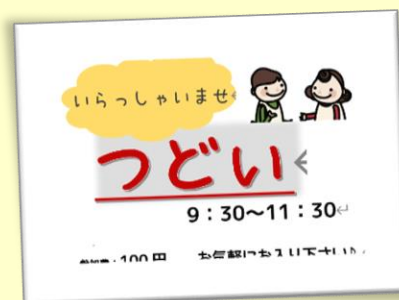
居場所作りに向けてまずはやってみる

未来の小浜町を担っていく新しい団地の方と繋がり作りの為に交流をしたいという意見があり、老人クラブを中心としてまちトークを繰り返し、企画を行いました。

令和2年2月3日に第1回「つどい」をオープン。運営は老人クラブという垣根を無くし、小浜町民として誰もが参加しやすいように、参加費100円でお茶菓子を嗜み交流を行いました。

9時半オープンの時点で満席！終了の11時半前まで満席で盛り上がりました。まずやってみることで様々な課題も見えてきました。

これからも試行錯誤を繰り返しながら、小浜に合ったいろいろな世代が自由に参加できる居心地の良い居場所作りを進めていきたいですね。





鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェーブ



フクシル(福祉出前トーク)



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント : 2019年7月9日

最終更新日 : 2021年7月12日



お問い合わせ : 社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係 地域力強化推進事業

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内

TEL:0599-25-1188 FAX : 0599-25-1117 mail : soumu@toba-shakyo.or.jp